

令和2年度 弘前市総合計画審議会 議事概要 (第1回)			
日 時	令和2年7月14日(火) 14時00分～15時45分		
場 所	ヒロロ 4階市民文化交流館ホール	傍聴者	0人
出席者	委員 (18人)	森会長、今村委員、高島委員、鴻野委員、吉原委員、藤田委員、淀野委員、崎野委員、大西委員、田澤委員、熊谷委員、清藤委員、鈴木委員、小田桐委員、斎藤委員、鹿内委員、珍田委員、外崎委員	
	事務局 (8人)	市長、企画部長、企画課長、企画課長補佐、企画課総括主査、企画課主査、企画課主査、企画課主事	
	その他		
<b>会 議 概 要</b>			
1 開 会			
2 委嘱状交付 ○市長から高島委員、小田桐委員、鹿内委員、珍田委員に対して委嘱状を交付。			
3 市長挨拶			
4 議 事			
(1) 令和2年度弘前市総合計画審議会の進め方について ○事務局からの説明に対し、委員からの質問・意見等なし。			
(2) 弘前市総合計画の一次評価について(リーディングプロジェクト) ○主な質疑等の内容は以下のとおり。 ・リーディングプロジェクト「(1)誰もがいきいきと活動できる快適なまちづくり」の「今後の方向性」において、「事業系ごみの削減に向けて、新型コロナウイルス収束後に事業所訪問を行うよう計画します」とのことであったが、ごみ削減のためには事業系ごみへの対策が重要である。すぐにでも書面などで普及啓発活動等を実施すべきではないか。 ⇒担当課では「今すぐ動きたい」という意識を持っていることを確認している。 既に事業所へパンフレットを配付するなどしており、訪問についても今後、時機をみて取り組んでいくものと考えている。			

・リーディングプロジェクト「(1) 誰もがいきいきと活動できる快適なまちづくり」の「指標」において、「障がい者が安心して生活できるまちであると思う市民の割合」の調査結果があるが、これは障がい者を対象に調査した結果の数値なのか。  
⇒一般市民を対象としたもので、設問は「社会福祉・サービスが充実し、障がい者が安心して生活できるまちであると思いますか」と設定している。これは、障がいのあるなしに関わらず、市民が「障がい者が安心して生活できるまちである」と思えるような共生社会の実現を目指すための指標として設定している。

・障がい者の立場になって、何に困るのかというイメージが一般市民でも湧くような設問でなければならないのではないか。  
⇒担当課に伝え、今後検討していく。

・リーディングプロジェクト「(2) 安心できる医療体制と健康長寿の推進」の、「新中核病院整備推進事業」において、成果が「◎」であるが、急患診療所、救急医療体制の面で課題はないのか？  
⇒2019年度の成果としては「◎」としたが、今後開院に向けてはまだ課題があると認識しており、引き続き取り組んでいく。

・リーディングプロジェクト「(5) 2025年に向けた早期対策の推進」の、「創業・起業支援拠点運営事業」において、創業件数だけではなく、どれだけ雇用を創出したのかという数値を捉えることも必要ではないか。  
⇒担当課に伝え、雇用創出数の把握を検討する。

・リーディングプロジェクト「(4) つながる・支える地域コミュニティ」の指標、「学校や地域の子どもの活動に協力した人の割合」について、実績値が下降しているが、一方でコミュニティ・スクールの導入校が増えていることで学校と地域との関わりは増えているはずである。当該数値はどのように把握した数字なのか。  
⇒当該数値は一般市民向けに実施したアンケートの結果である。  
コミュニティ・スクールの導入自体は広まっているものの、まだまだ活動が本格化していない面もあり、市全体の底上げは今後図られていくものと考えている。

・リーディングプロジェクト「(4) つながる・支える地域コミュニティ」の、「民生委員等活動支援事業」において、民生委員の欠員が生じているとのことであったが、「(1) 誰もがいきいきと活動できる快適なまちづくり」における「ほのぼのコミュニティ21推進事業」でもそうであるように、これからは人材が確保できないという事態が増えていくと思う。他の事業で補完できるということもあるだろうし、単に人材が確保できなかったから、という理由で評価が△にならないような評

価方法について、検討してもよいのでは。  
⇒今後、民生委員の欠員数だけでなく、活動結果も踏まえて総合的に評価していく。

・リーディングプロジェクト「(5) 2025年に向けた早期対策の推進」の、「AI・IoT・RPA等先進技術導入検討事業」に関連して、将来的にはAI等を活用して、ハンディキャップを持った人を支援していくようなことはイメージしているのか。

⇒現時点では、市役所内の業務の効率化を目指して事業を進めている。

## 5 閉 会